

55 ヨハネ 17 章 1-5 節

※今日の箇所である 17 章は、イエス様の祈りの箇所となります。イエス様が「祈った」と記されてある記述はたくさんありますが、どのように祈られたかを記した箇所は、ここが唯一の箇所です。

なぜイエス様の祈りがここに書き記されてあるかということ、それはイエス様が弟子たちのいる中で、しかも声を出して祈られたからです。どうしてそうされたのでしょうか？それは弟子たちが聞くことが出来る為であり、さらに、現代に生きている私たちすべてのクリスチャンが聞くことが出来るためなのです。

さあ、一緒にイエス様の祈りから学んでみましょう。

※「これらのことを話してから」…とは、

13 章から 16 章までのところでイエス様が話されたことです。イエス様は弟子たちに、「しばらくすると、あなたがたはわたしを見なくなるが、またしばらくすると、わたしを見る」と言われました。それはご自身が十字架で死なれるが、三日目によみがえられること、そして、天に昇り神の右の座に着かれると、約束の聖霊をお遣わしになることを意味していました。

- 1、「イエスは目を天に向けて言われた」とは何のことでしょうか？〈現在の私達で言う…〉

※私たちは普通祈るときは目を閉じ、頭を垂れますが、当時は、目を天に向けて祈るのが一般的でした。

- 2、「父よ、時が来ました。子があなたの栄光を現わすために、子の栄光を現わしてください」とは、何のことでしょうか？

※ヨハネの福音書で「時」とある時は、十字架の時を意味しています。

- 3、父なる神様が「子」（イエス・キリスト）に与えてくれているものとは何ですか？（2）

・それは何をするために与えられたものですか？（2）

「ヨハネ 5 章 24 節」を書き記し、心に刻みましょう（暗唱することを勧めます）。

- 4、「永遠のいのちとは」なんだと言われていませんか（3）

※「未信者」の方、あなたに知っていただきたいのはこれです。そのために「信じ、受け入れましょう」と勧められているのです。まずは「信じ、受け入れ」なければ、知ることは出来ません。「クリスチャン」の方、あなたはイエス様を知識だけでなく、日々、知る体験をしておられますか？

- 5、5 節でイエス様が、父なる神に求めているものは何でしょう、まず、書き記しましょう。

※イエス様が言う「世界が始まる前に一緒に持っていたあの栄光」とはどんなものでしょう？

- 6、このところから神様（父、子、聖霊）はどのようなお方でしょう。